

平成31年2月に策定した県立高校魅力化ビジョンにおいては、中学校の卒業生数や高校の入学定員に対する志願者数、入学者数の状況等を注視しながら、地域における高校、学科の在り方や配置について検討することとしています。

教育委員会においては、近年の少子化の影響や進学先の多様化により、江津地域における現状の県立高校の配置では、望ましい教育環境を将来にわたって維持することが、難しくなっていると判断し、その在り方の検討を始めております。

地域の子どもたちの選択肢を確保した上で、充実した高校教育を提供し、卒業後の進路に繋げてまいります。